

バリューチェーンにおける取り組み

シマダグループでは、変化する社会・環境やお客様のニーズに応えるため、商品の企画・開発からお客様に商品が届くまでの各過程において、社会・環境に配慮した取り組みを行っています。このページでは、バリューチェーンにおける主な取り組みを事例とともに紹介します。

商品企画・開発

プラスチック使用量・CO₂排出量の削減

商品パッケージ及びパッケージ内トレーの薄い素材への変更やトレーを使用しない商品ラインアップの拡大により、プラスチック使用量を削減しています。また、一部の商品で商品パッケージに使用しているインキを植物性由来の原料を使用したバイオマスインキに変更することで、CO₂排出量を削減しています。

健康・簡便・国産価値商品の開発

おいしく健やかな食生活をサポートする食塩ゼロや糖質カットなどの「健美麺」、水や火の使用を減らす「流水麺」をラインアップし、おいしい麺食をお届けしています。また、麺類の主原料国産化により、商品の品質価値向上とともに食糧自給率の向上、原材料の輸入にかかるエネルギーの削減に取り組んでいます。



原材料調達

安全・安心な原材料確保への取り組み

小麦粉等の主原料や澱粉等の副原料、スープ、具材、容器包材などの原材料・資材の調達においては、安全・安心かつ安定的な確保に努めています。原材料供給メーカー様にご協力いただきながら、収集した製品情報及び製造工程に関する情報の確認や必要に応じて工場査察を行うとともに、市場環境の変化を鑑み、リスク調査を実施することで、調達リスクを把握しその対応に備えています。



お客様

お問い合わせを通じたコミュニケーション

安全・安心な商品をお届けできるよう関連部門一体での品質保証の体制構築に努めています。また、お客様とのコミュニケーションを大切に、お客様からいただいた貴重な声は、定期的に関連部門に伝え、より良い商品づくりに活かしています。



製造

工場における取り組み

日常的な清掃やマニュアルの整備、設備保全等により製造時に発生する廃棄物の削減に努めています。また、発生してしまった廃棄物は飼料や肥料等への再利用を推進することで、資源として有効活用し、環境負荷低減に努めています。



営業活動

サンプル廃棄削減の取り組み

お取引先様の展示会における商品見本を現物から写真や食品サンプルに切り替え、製品廃棄を削減しています。また、お客様への試食等に使用する商品サンプルの適切な数量管理により廃棄発生を抑制しています。



物流

物流課題への取り組み

物流段階でのCO₂排出量削減のため、輸配送の効率化に取り組んでいます。大型車両の使用推進による輸送回数の削減、積載効率の改善、共同配送等により増便を抑制しています。また、「ホワイト物流」推進運動に賛同し、自主行動宣言を公表しています。近年のトラック輸送における人員不足や労働時間等の課題に対して、作業・労働環境の改善に取り組んでいます。



生産管理における取り組み

商品の過剰生産、過剰在庫を抑制するために、関連部門で会議を実施しています。会議では直近の生販状況や在庫量、販売見込みを共有し、商品だけでなくスープや包材等、原材料・資材の廃棄抑制にも努めています。また、販売見込み精度を向上させる取り組みとして、前年度の実績や天候予測を基に、週間計画を策定し、廃棄物の削減に努めています。

